

ありがとう! おじいちゃんと先祖様

うちの畑のすみには、小さな山があるね。何だろうと思っていたら、おばあちゃんが料理で出た野菜のへたや皮をその山に捨てる行っているのではないか! 夏はちょっと臭くて虫がブンブンして、近づきたくない場所だった。所が、ある時おじいちゃんがその山をほり起こしていて、中からふわふわの真っ黒な土が出て来たね。ぼくはびっくり! おじいちゃんにたずねると、「ただのゴミの山じゃないんだよ。野菜の捨てちゃう部分を自然界の微生物が時間をかけて分解してくれたい月巴ができるんだ。栄養たっぷりのたい月巴は、また来年おいしい野菜を作ってくれるよ。うちは先祖代々これを繰り返しているんだよ。」ぼくはもう一度びっくり! おじいちゃんは、先祖代々から繰り返す人工的でない自然界の力を使う方法で野菜作りをしてくれている。これはまさに持続可能な社会を目指した方法ではないか! 捨ってしまうものを使って自然界の力で再生する、そしてまた再利用しておいしい野菜ができる、すばらしいじん環だよ。ぼくたちの生活は、先祖様から続く方法で守られ続けているね。ぼくもこの方法を引きついで、持続可能な社会を実現していきたいな。おじいちゃんやり方を教えてね。そしてぼくたちのためにありがとう!!

倫成より